



唐竹雪化粧 A coat of snow covers Karatake

© photo by Isao Yoshida

“THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS”

ロータリーの未来は あなたの手の中に

RI会長
ジョン・ケニー
2570地区ガバナー
加藤玄静

今を大事に

第 2372 例会 2010.2.3

—— 世界理解月間 ——

天候 晴 (NO.46-32)

会長 木川一男 幹事 山川 荘太郎

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 橋本君、平沼君

例会場：飯能プリンスホテル 〒357-0038 飯能市仲町11-21
☎(042)975-1111

事務局：飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町 1-7
☎(042)974-3111(代) FAX (042)973-1662
<http://www.hanno.jp/~hannorc/> Eメール hannorc@hanno.jp

- ・点鐘 木川会長
- ・ソング 君が代 奉仕の理想
- ・四つのテスト斉唱 間邊職業奉仕委員長
- ・ピジター 横内支配人(マロウドイン飯能)
加藤レストランマネージャー(”)
- ・卓話 若宮三千代様

【会長報告】

1/30 第2回職奉部門セミナーに間邊委員長と出席。西川Gエレクトは1/17~26の10日間の研修を終えサンディエゴより帰国。米国出身クリングスミスRI会長エレクトの2010 11年度RIテーマは「地域を育み、大陸をつなぐ」だそうです。

P・ハリスが3人の友人と最初の会合を持ったのは1905年2月23日の寒い冬の夜。RCは幾多の変遷を経て今日に至っているわけですがロータリアンは常に「綱領」を心に刻み活動に取り組んできました。クラブ定款第13条第4節「ロータリーの発祥を記念して」の規定通り、RCに入会した以上「綱領」を知らなかったとは言えないようです。“綱領”は有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し育成することにあります。奉仕の機会として知り合いを広めることが掲げられ、職業奉仕・社会奉仕の基本理念が示され、最後に、奉仕の理想に結ばれたロータリアンの世界的親交により国際間の理解と親善と平和を推進することが謳われています。RCには究極の目的として国際理解、世界平和の達成に献身してきた過去がある。

2/23 創立記念日は「世界理解と平和の日」、2月は「世界理解月間」と決意を新たにする機会です。社会的・基本的単位として健全な平和な家庭に焦点を当てた「家族週間(第2週)」と共に意義深いことだと思っています。

【幹事報告】

- ・役員会開催。45周年委員会・森委員長より3/17の概要、承認。式典15~16時。16:10~ヤマハ・アンサンブル演奏。会員合唱。祝宴。最終18:40。なお3/10は式典リハーサル。
- ・田中聡憲会員より退会届提出、承認。
- ・マロウドの方が見学のため出席。プリンスの倉庫に保管中のRC関係物品の搬出は、市・シルバーの会長をされている橋本新例会場選定決定委員長のご厚意で、シルバーに移送後、選別してから搬入頂くことに決定。
- ・3月プログラム承認。4月第1例会は休会。3/31「飯能プリンスさよなら例会(夜間例会)」

【委員会報告】

職業奉仕委員会 間邊君
国立女性教育会館(嵐山)・第2回職業奉仕部門セミナーで「事業経営と職業倫理」について戸谷清一氏(本庄ケーブルテレビ)、栗原平氏(栗原医院)より事例発表。その後、9グループに分かれ事例発表の感想や社訓・家訓、職業倫理について討議。皆様より頂いた社訓・家訓をその際に活用。ご協力有難うございました。先週配布の「第2371例会報」講師紹介欄に誤りがありました。正しくは、

